

Y社はモーターボードを受注生産し、製造間接費の部門別予定配賦による部門個別原価計算を適用している。平成24年7月の次のデータにもとづき、(1)～(16)を求める計算式と金額を解答用紙に記入せよ。

<7月の部門費予算データ>

	第1製造部	第2製造部	甲補助部門	乙補助部門
部門個別費	¥1,800,000	¥2,000,000	¥480,000	¥350,000
部門共通費(減価償却費・火災保険料)	合計¥800,000			
部門共通費の配賦基準	45%	25%	20%	10%
甲補助部門費の配賦基準	70%	30%		
乙補助部門費の配賦基準	55%	45%		
予定操業度(機械運転時間)	950時間	780時間		

<受注製品ロット(15艘) #4126の受注価格と原価データ>

受注価格	1艘あたり ¥300,000
直接材料費	¥2,400,000
直接労務費	¥870,000
製造間接費	第1製造部から受けた機械運転時間160時間 第2製造部から受けた機械運転時間125時間

[部門共通費予算の各部門への配賦]

(1) 第一製造部門への配賦額

$$= 800,000 \times 0.45 = 360,000$$

(2) 第2製造部門への配賦額

$$= 800,000 \times 0.25 = 200,000$$

(3) 甲補助部門への配賦額

$$= 800,000 \times 0.2 = 160,000$$

(4) 乙補助部門への配賦額

$$= 800,000 \times 0.1 = 80,000$$

[直接配賦法による補助部門費の各製造部門への配賦]

(5) 乙補助部門費の第一製造部門への配賦額

$$= (480,000 + 160,000) \times 0.7 = 448,000$$

(6) 甲補助部門費の第2製造部門への配賦額

$$= (480,000 + 160,000) \times 0.3 = 192,000$$

(7) 乙補助部門費の第一製造部門への配賦額

$$= (350,000 + 80,000) \times 0.55 = 236,500$$

(8) 乙補助部門費の第2製造部門への配賦額

$$= (350,000 + 80,000) \times 0.45 = 193,500$$

[各製造部門費予算合計と予定配賦率の計算]

(9) 第一製造部門費予算合計

$$= 1,800,000 + 360,000 + 448,000 + 236,500$$

$$= 2,844,500$$

(10) 第2製造部門費予算合計
$$= 2,000,000 + 200,000 + 192,000 + 193,500$$
$$= 2,585,500$$

(11) 第一製造部門費予定配賦率
$$= 2,844,500 \div 950h = 2,994.21 \div 2,994/\text{時}$$

(12) 第2製造部門費予定配賦率
$$= 2,585,500 \div 780h = 3,314.74 \div 3,315/\text{時}$$

[#4126への各製造部門からの配賦額と#4126の製品原価合計の計算]

(13) 第一製造部門費予定配賦額
$$= 2,994 \times 160 = 479,040$$

(14) 第2製造部門費予定配賦額
$$= 3,315 \times 125 = 414,375$$

(15) #4126の製品原価合計
$$= 2,400,000 + 870,000 + 479,040 + 414,375 = 4,163,415$$

[#4126の販売利益の計算]

(16) #4126の販売利益
$$= 15 \times 300,000 - 4,163,415 = 336,585$$

(A)